

大型車
ホイール

が

新・ISO方式に
変わります

JIS方式
従来・ISO方式

新・ISO方式

タイヤ交換作業時には、ISO方式(新・従来)の車両かJIS方式の車両か確認した上で作業してください。

車両のキャブ内に貼付されたコーションラベル等で確認してください。



国内大型車メーカーは、大型車の排出ガス規制・ポスト新長期規制適合車より、新・ISO方式ホイールを採用していきます。そこで、タイヤ整備における注意点をご紹介いたします。詳細については、パンフレット版 を参照してください。

⚠️ ホイールの誤装着に注意!

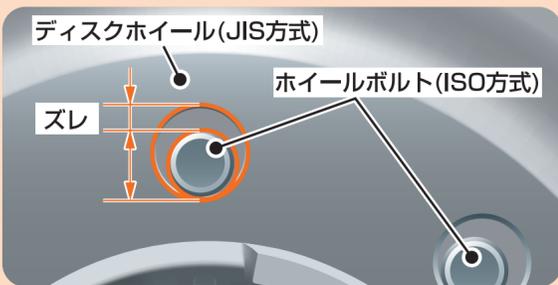
ISO方式のホイールとJIS方式のホイールとは、互換性はありません。

19.5インチのホイールについては、ボルト穴数は同じですが、PCDの差が小さいため、誤装着に注意が必要です。

19.5インチ	新・ISO方式	JIS方式
ボルト穴数	8穴	8穴
PCD	275 mm	285 mm

誤ってJIS方式ホイールをISO方式車両に装着すると十分な締付け力が得られず、ホイール亀裂や車輪脱落事故の原因となります。

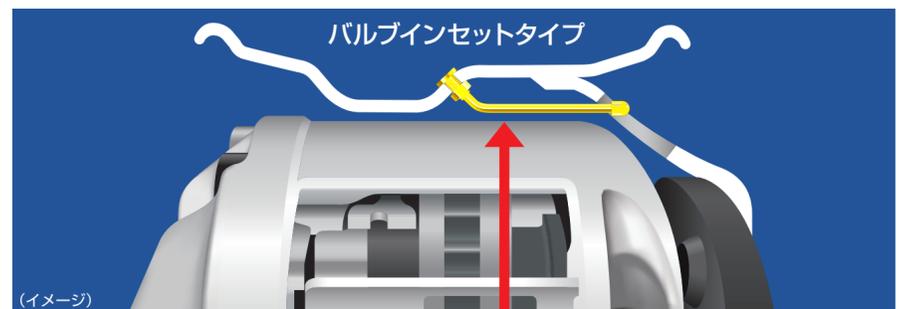
ISO方式車両にJIS方式8穴ホイールを誤装着した例



ボルトに対してホイール穴が合わず、ホイールナットで適切に締付けることができません。

新・ISO方式(ディスクブレーキ)車両に
従来・ISO方式ホイールを装着する事はできません。

新・ISO方式車両に従来・ISO方式ホイール(バルブインセットタイプ)を誤装着した例



ブレーキ装置とバルブステムの干渉等により破損する恐れがあります。

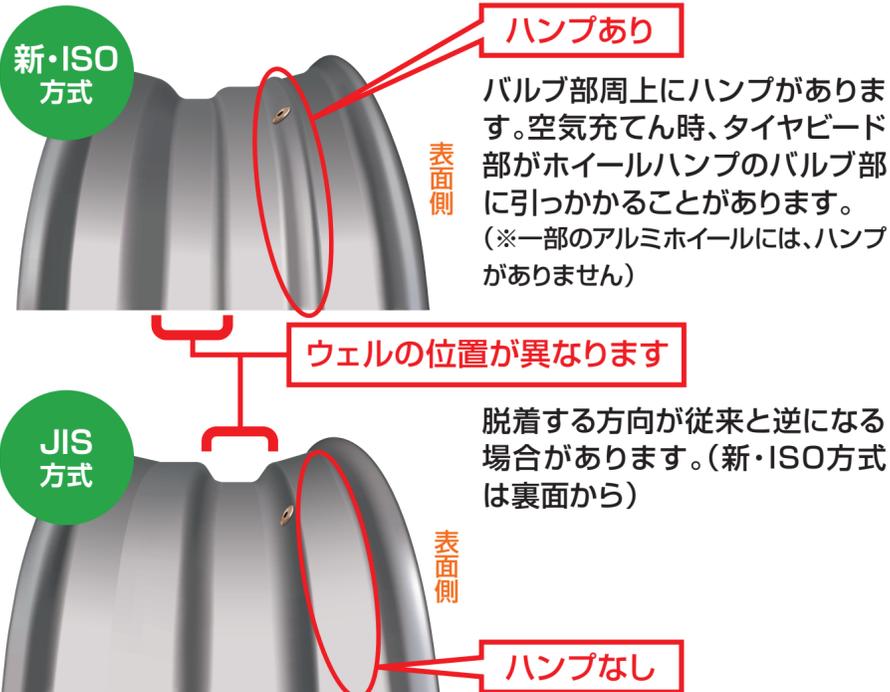
新・ISO方式ホイール(バルブアウトセットタイプ)では干渉しない。



⚠️ リム組み、リム外し作業に注意!

新・ISO方式ホイールは、JIS方式ホイールとリム形状が変わります。

新・ISO方式とJIS方式ホイールリム形状比較
(スチールホイール、19.5インチの例)



ハンプあり

バルブ部周上にハンプがあります。空気充てん時、タイヤビード部がホイールハンプのバルブ部に引っかかることがあります。(※一部のアルミホイールには、ハンプがありません)

ウェルの位置が異なります

脱着する方向が従来と逆になる場合があります。(新・ISO方式は裏面から)

ハンプなし

⚠️ ねじの方向に注意!

新・ISO方式車両は、左車輪も右ねじとなります。



ホイールの識別方法

ISO方式を採用している車両のキャブ内には、コーションラベルが貼られています。また、新・ISO方式ホイールかJIS方式かの識別にはホイール識別ラベルにて確認してください。



ホイール識別表示例	新・ISO方式は青色ラベル	
	新・ISO方式	JIS方式
新・ISO方式	ISO方式(平面座)ホイール Hub Piloted Mounting Wheel 追加塗装禁止 DO NOT apply additional paint	ISO方式(平面座)ホイール Hub Piloted Mounting Wheel アルミ用ボルト使用(AL) Only use Stud for Aluminum Wheel
JIS方式	JIS方式(球面座)ホイール (ISO方式使用不可) This wheel is for stud piloted mounting only.	JIS方式(球面座)ホイール (ISO方式使用不可) アルミ用ボルト・ナット使用